

# 当社設定投資信託の基準価額の下落について

2020年3月18日  
 ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社

3月17日(火)、前営業日比5%超下落した当社のファンドは、次のとおりです。

(ファンド名)	(基準価額)	(前営業日比)	(騰落率)
ドイチェ・ユーロスター・オープン	6,930 円	-399 円	-5.44%
DWS世界新興国株式ファンド	8,982 円	-632 円	-6.57%
DWSグローバル新興国株投信	9,071 円	-637 円	-6.56%
日興・DWS・ニュー・リソース・ファンド	7,763 円	-644 円	-7.66%
ドイチェ・グローバル好配当株式ファンド(毎月分配型)	3,522 円	-314 円	-8.19%
りそな 東欧フロンティア株式ファンド	3,826 円	-257 円	-6.29%
ドイチェ・ロシア東欧株式ファンド	3,538 円	-240 円	-6.35%
DWS ロシア株式ファンド	6,000 円	-346 円	-5.45%
DWS 新資源テクノロジー・ファンド	5,375 円	-441 円	-7.58%
ドイチェ・インド株式ファンド	11,239 円	-1,057 円	-8.60%

(2020年3月17日現在)

当資料は、投資家の方を対象にした情報提供を目的としたものであり、特定の投資商品の推奨や投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は、信頼できる情報をもとにドイチェ・アセット・マネジメント株式会社が作成しておりますが、正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。当資料記載の情報等は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。当資料に記載されている個別の銘柄・企業名については、あくまでも参考として記載したものであり、その銘柄・企業の株式等の売買を推奨するものではありません。

# 当社設定投資信託の基準価額の下落について

2020年3月18日  
ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社

前営業日(3月17日)、当社設定の上記投資信託の基準価額が大きく下落した主な要因としては、以下があげられます。

基準価額算定の基準となる16日の海外株式市場で株価は大きく下落しました。新型コロナウイルスの感染が欧米で拡大するなか、欧州から米国への渡航制限や欧州域内での国境封鎖、国内でのイベント中止やレストランの営業停止といった感染対策が取られ、世界経済への悪影響が懸念されたことから株価が下落しました。また、米国市場では、ウイルスの流行が夏ごろまで続く可能性や、ウイルス感染の影響で景気後退入りする可能性があるとの見方をトランプ米大統領が示したこと等もリスク回避の加速に繋がりました。15日に米金融当局が緊急の利下げや債券保有を拡大する方針を発表するなど、主要中央銀行が対応を行っているものの、懸念後退には至りませんでした。

## 主要市場の動き(2020年3月13日～2020年3月16日)

指数	3月13日	3月16日	騰落率
MSCI コクサイ・インデックス(米ドル建)	1,923.67	1,726.83	-10.23%
MSCI 北米インデックス(米ドル建)	2,697.25	2,372.93	-12.02%
MSCI ヨーロッパ・インデックス(ユーロ建)	100.03	95.27	-4.76%
MSCI エマージング・マーケット・インデックス(米ドル建)	891.19	833.18	-6.51%
MSCI ロシア 10/40 インデックス(米ドル建)	1,258.36	1,222.54	-2.85%
MSCI EMヨーロッパ10/40(除くギリシャ)インデックス(米ドル建)	5,111.59	4,897.00	-4.20%
MSCI インディア・インデックス(ルピー建)	1,131.46	1,046.88	-7.48%

出所: Bloomberg等

## 為替市場の動き(2020年3月16日～2020年3月17日)

	3月16日	3月17日	騰落率
米ドル/円	106.91	106.60	-0.29%
ユーロ/円	118.95	119.08	0.11%

\*為替レートはすべて三菱UFJ銀行公表の対顧客外国為替相場(仲値)を使用

出所: Bloomberg等

## 為替市場の動き(2020年3月13日～2020年3月16日)

	3月13日	3月16日	騰落率
インドルピー/円	1.45	1.42	-1.88%

\*為替レートはすべてWMロイターレートを使用

出所: Bloomberg等

当資料は、投資家の方を対象にした情報提供を目的としたものであり、特定の投資商品の推奨や投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は、信頼できる情報をもとにドイチェ・アセット・マネジメント株式会社が作成しておりますが、正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。当資料記載の情報等は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。当資料に記載されている個別の銘柄・企業名については、あくまでも参考として記載したものであり、その銘柄・企業の株式等の売買を推奨するものではありません。

## ご留意事項

### ●投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。したがってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご購入に際しては、事前に最新の投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面の内容をご確認の上、ご自身で判断して下さい。

### ●投資信託に係る費用について

【お申込みいただくお客様には以下の費用をご負担いただきます。】

- 購入時に直接ご負担いただく費用…購入時手数料 上限3.85%(税抜3.50%)
- 換金時に直接ご負担いただく費用…信託財産留保額 上限0.5%
- 投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用…運用管理費用(信託報酬) 上限2.068%(税抜1.88%)
- その他費用…上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。  
投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等でご確認下さい。

### 《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、ドイツ・アセット・マネジメント株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託の運用による損益は、すべて受益者に帰属します。投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本及び利息の保証はありません。投資信託は、預金または保険契約ではないため、預金保険及び保険契約者保護機構の保護の対象にはなりません。登録金融機関を通じてご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご購入に際しては、事前に最新の投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面の内容をご確認の上、ご自身で判断して下さい。

なお、当社では投資信託の直接の販売は行っておりませんので、実際のお申込みにあたっては、各投資信託取扱の販売会社にお問合せ下さい。

ドイツ・アセット・マネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第359号  
加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人投資信託協会、  
一般社団法人日本投資顧問業協会、  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会